資料1

現行の富山市空家等対策計画の概要について

1 空き家対策の基本目標

多様な主体と連携した取り組みによる、安全・安心で魅力ある住環境の実現

- 本市においても空き家が増加することが予想
- 空き家対策に取り組んでいくことは、安全･安心なまちづくりのために重要
- 空き家に起因する問題の予防や解決のためには所有者の意識の涵養が重要
- 事業者や法務関係者、NPO、町内会など、地域の多様な主体との連携を図りながら、空き家に起因する問題の発生の予防や解決、利活用の促進に努めていくことも重要
- 地域特性や、それぞれの地域が抱える課題などを踏まえて施策の方向性を検討することが重要
- 「いつまでも住み続けたいまち 富山」という「富山市住生活基本計画」の基本理念に基づき、空き家の適正な維持管理や利活用の促進など、総合的な空き家対策を推進

2 空き家対策の課題と基本方針

《 課題 》	《 基本方針 》
空き家数の増加に関する課題 ・利活用されない空き家の増加 ・地域のまちづくりへの影響 ・空き家に起因する問題の予防や解決	**①空き家に関する実態把握**
	②空き家化の予防
空き家の利活用に関する課題 ・空き家所有者が抱える様々な問題 ・空き家の流通 ・地域特性に応じた活用 ・住宅以外の用途としての活用	**③空き家の適正な維持管理の促進**
	④空き家の利活用の促進
空き家の維持管理に関する課題 ・十分な管理がされていない空き家 ・潜在空き家への対応 ・周辺環境へ悪影響を及ぼす空き家への対応	**⑤問題のある空き家への対応**
	⑥空き家に関する相談体制の整備

3 空き家対策の成果指標

指標	得られる効果（基本方針）	目標値 （令和6年度～ 8年度）
補助支援による空き家の利活用件数 （改修、除却）	• 空き家の利活用の促進	各年　4件 計 12件
空き家情報バンク新規登録物件数	• 空き家の利活用の促進	各年 15件 計 45件
官民連携による無料相談及び 総合相談窓口来訪件数	• 空き家の適正な維持管理の促進 • 問題のある空き家への対応 • 空き家に関する相談体制の整備	各年 100件 計 300件
代執行・除却補助・財産管理人制度等、 市の取組により問題解消した 空き家件数	• 問題のある空き家への対応	各年　6件 計 18件
空き家所有者等への 適正管理についての情報提供回数	• 空き家の適正な維持管理の促進 • 問題のある空き家への対応	各年 240件 計 720件